CHRONOSWISS

MODERN MECHANICAL

オーパス クロノグラフ ダカール

Opus Chronograph Dakar



スケルトン・クロノグラフの30年にわたる熟練の技、 新作「オーパス ダカール」を発表

スイスの高級機械式時計クロノスイスは、「オーパス ダカール」を全国の正規代理店にて発売いたします。創業者ゲルト・R・ラング氏がクロノグラフの概念を再定義した傑作「オーパス」の誕生30周年を迎えその旅は現代も続いています。

砂丘にインスパイアされた文字盤と堅牢なアースカラー

クロノスイスが世界で初めて自動巻きスケルトン・クロノグラフとして発表した「オーパス」シリーズ。2025年に誕生30周年を迎え、機械式時計の復元力、大地の持つ本源的な美しさ、そして大地と光の削ぎ落とされた美学へのオマージュとして、新作「オーパス クロノグラフ ダカール」は発表されました。このモデル名は、この地域の温もりと落ち着きを備え、過酷な環境にも耐える強さと、静かに息づく力強さをデザインに反映。大自然のたくましさと静謐な美からインスピレーションを得ました。リズム、静寂、そしてありのままの機械的な透明性の中での時刻計測を象徴しています。

砂漠の美しさを表現したデザイン

「オーパス ダカール」は、軽量で、耐久性に優れた41mmのグレード5チタンケースに収められています。CVDコーティングされたスケルトンブラウンの文字盤が温かさを放ち、その下にある開かれたメカニズムが、移ろう影と繊細な奥行きを生み出します。

サンドカラーのヌバックレザーストラップを採用し、太陽が照りつける、豊かな質感を持つ砂 漠の精神を反映しています。砂漠から立ち上る熱のように、静寂の中で響き渡る時間のように 共鳴します。

精密な心臓部が姿を現す透明な構造美

ムーブメントはガルバニックブラックで仕上げられ、完全にスケルトン化された自動巻クロノグラフキャリバーC.741Sが搭載されています。センターセコンド、30分積算計、12時間積算計、アナログ日付、スモールセコンドといったすべてが、アイコニックな3Dオープンワークのレイアウト内に配置され、すべてが目視できるようになっています。

1995年に登場し、世界初の自動巻きスケルトン・クロノグラフとして話題になった「オーパス」のDNAを受け継いだ「オーパス ダカール」は、現代的な素材と丁寧な仕上げで、より洗練されたタイムピースに仕上がっています。シグネチャーディテールであるオニオン型リューズ、ローレット加工のベゼル、構造美を感じさせるスケルトンムーブメントはそのままに、温かみのある色合いと自然なコントラストで再構築されています。

Technical Data

モデル名/品番	オーパス クロノグラフ ダカール(Opus Chronograph Dakar) /CH-754
	3T. 1S-BR
/TT*+64	0.000.000 (14)1
価格	3,300,000円(税込)
機能	日付表示付きクロノグラフ(30分/12時間積算計)
ケース	23部品
	ケース:グレード5チタン製、サテンポリッシュ仕上げ
	ベゼル:ノブリング加工を施し、曲面形状のダブルコーティング防反
	射サファイアクリスタルを採用。サテン仕上げのねじ込み式ケースバ
	ックにサファイアクリスタルを装備。特許取得済みのオートブロック
	システムを採用したねじ込み式ラグ、オニオンリューズ
サイズ	直径41mm、厚さ14.80mm
ムーブメント	自動巻クロノグラフキャリバーC. 741S
	振動数:4Hz、28,800振動/時(半振動)
	パワーリザーブ:約46時間
	直径:30mm
	石数:25石、
	スケルトン加工とCVDコーティングを施したローターにコート・ド・
	ジュネーブ模様、ボールベアリング;ポリッシュ仕上げのパレットレ

	バー、エスケープホイール、およびネジ; スケルトン加工のブリッジとベースプレートにペルラージュ模様、ガ ルバニックブラック仕上げ
ダイヤル	スケルトン加工、CVDコーティング、秒針、分針、時針、スウィープ 式クロノグラフ秒針、センターストップウォッチセコンド、12時位置 の30分積算計、3時位置のアナログ式日付表示、6時位置の12時間積算 計、9時位置のスモールセコンド
針	ブレゲ・ロザンジュ形状、ロジウムコーティング
防水	10気圧防水
ストラップ	サンドカラーのヌバックレザー
発売時期	2025年11月発売予定

【クロノスイスについて】

ゲルト・R・ラングがミュンヘンにクロノスイス社を設立。レギュレーター式ダイヤルの腕時計 としては初の量産モデルをはじめ、世界初のスケルトンダイヤルを搭載した自動巻きクロノグ ラフなど数々の傑作時計を誕生させました。2012年にオリバー・エブシュテインが新CEOに就任 し、本社をスイスのルツェルンに移転。2013年には、現在ではほとんど見られなくなった伝統 工芸を再生するため、ルツェルンにエナメル焼成装置およびギョーシェ彫刻機を設備したアト リエを設立。高品質・少ロットのアトリエから紡ぎだされる機械式腕時計は、年間わずか1,500 本にとどまります。

> ブランドに関するお問合せ: PR 渡邉 m-watanabe@eiko1946.com 読者からのお問合せ: 栄光時計株式会社 03-3837-0783 販売店様からのお問い合わせ:営業担当までお申し付けください。









オフィシャルサイト https://chronoswiss.com/ja/JP